

シリーズ 大津町の宝

大津の特産品 からいも (甘藷)



大津町のキャラクター “からいもくん”



ふんわり、ほっこの大津からいも



生涯学習センター前のからいも三兄弟

大津町のからいもは、県内一の収穫量を誇ります。阿蘇の火山灰からなる土は根菜類の栽培に適しており、その利点を生かして栽培されるようになったと考えられています。

町内にあるコンクリート式のからいも貯蔵庫の上部には換気筒があり、おかげで年間を通して美味しいからいもを楽しむことができます。

糖質や食物繊維に加え、ビタミンC・B1・Eが豊富で、皮の部分にはカルシウムが豊富に含まれており、消化吸収にもすぐれた健康食品の「大津からいも」です。

表紙紹介



表紙を飾ったのは本年8月11日に行われた大津町「第三回中学生議会」の様子です。

町内2中学校の代表が議員となり、実際に議場で町長をはじめとした執行部に対して一般質問をするという本格的なものです。

「通学路の街灯設置」や「小中学校での福祉体験のPR」「点字ブロックの設置」などの幅広い分野の質問を各校4名の計8名が行いました。

議会広報編集特別委員会

委員長
手嶋 靖隆

副委員長
山本 重光

委員
松田 純子
豊瀬 和久
金田 英樹

発行責任者
議長:大塚龍一郎

編集後記

「セクハラやじ」にしても、やじそのものより、即座に解決できない議会とはなんなのだ！と不思議でなりません。また、政務活動費問題。歳費のほかに年間600万円！町議員から見ると夢のような話です。しかも、領収書がなくなるといなど、信じられません。議員の質の低下が問題なのか、批判に耐えうる政治への転換を、推進させなければと感じます。

ちなみに我が町には、政務活動費はありません。必要と感じる時もありますが、議員力を向上させるための、自己投資だと思っています。(豊瀬和久)

❖傍聴に来てはいよ❖

議会および委員会は役場4階にて記名すれば、どなたでも自由に傍聴できます。

次回の議会の会期予定

12月5日(金)～12日(金)